

製品名: オリゴデンドロサイト特異的タンパク質ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87217**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:100-1:500
分子量	Calculated MW:22 kDa; Observed MW:22 kDa

抗原情報

遺伝子名	Oligodendrocyte Specific Protein
別名	OSP; OTM
遺伝子ID	5010
SwissProt ID	O75508
免疫原	ヒトオリゴデンドロサイト特異的タンパク質の合成ペプチド

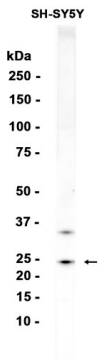
背景

この遺伝子はクローディングファミリーのメンバーをコードしています。クローディングは膜貫通タンパク質であり、タイトジャンク

シオン鎖の構成要素です。タイトジャンクション鎖は、上皮細胞または内皮細胞シート間の細胞間隙を溶質や水が自由に通過するのを防ぐ物理的な障壁として機能し、細胞極性の維持とシグナル伝達においても重要な役割を果たしています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、中枢神経系（CNS）ミエリンの主要構成要素であり、オリゴデンドロサイトの増殖と遊走の制御において重要な役割を果たしています。マウスを用いた研究では、この遺伝子の欠損により難聴が起こり、精巣におけるセルトリ細胞上皮表現型の消失が認められました。このタンパク質はヒト血液精巣関門（BTB）におけるタイトジャンクションタンパク質であり、BTBの機能不全はこの遺伝子の機能不全に関連しています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2010年8月]

研究分野

画像データ



オリゴデンドロサイト特異的タンパク質ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した SH-SY5Y 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。